

参考図表

利用上の注意

- 1 表示単位未満の端数は、四捨五入した。
したがって、計と内訳とは必ずしも一致しない。
- 2 増減率は、原数値で計算しているため、表中の数値による
計算値とは必ずしも一致しない。
- 3 表に使用した記号
 - (1) 「0」は、単位に満たないもの。
 - (2) 「▲」は、マイナスのもの。
 - (3) 「…」は、事実不詳のもの。
 - (4) 「－」は、該当のないもの。
 - (5) 「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を
保護するため、統計数値を公表しないもの。



目 次

1 水産基本指標	1
2 水産物需給	
2-1 漁業・養殖業部門別生産量及び生産額の推移	2
2-2 海面漁業主要魚種別生産量及び産出額の推移	3
2-3 海面養殖業主要魚種別生産量及び生産額の推移	4
2-4 内水面漁業・養殖業主要魚種別生産量及び産出額の推移	4
2-5 漁業・養殖業都道府県別生産量及び産出額（令和4（2022）年）	5
2-6 水産物の主要品目別輸入数量及び金額の推移	6
2-7 輸入金額の上位3か国からの主要輸入品目の金額	6
2-8 水産物の主要品目別輸出数量及び金額の推移	7
2-9 輸出金額の上位3か国（地域）への主要輸出品目の金額	7
2-10 主要品目別産地価格の推移	8
2-11 魚介類国内消費仕向量及び自給率の推移	8
2-12 年間1人当たりの魚介類品目別家計消費の推移（全国）	9
3 国 際	
3-1 世界の漁業・養殖業生産量の推移	10
3-2 国民1人1年あたりの食用魚介類の消費量の推移	11
3-3 マグロ類に関する情報	11
（1）国・地域別漁獲量	11
（2）魚種別漁獲量	11
（3）我が国への供給量の推移	12
4 漁業経営・生産構造	
4-1 漁業経営体数の推移	13
4-2 経営組織別漁業経営体数の推移	14
4-3 沿岸漁家の漁労所得の推移	14
4-4 沿岸漁船漁家の漁業経営状況の推移	14
4-5 海面養殖業漁家の経営状況の推移	15
4-6 会社経営体（漁船漁業）の漁労収益の状況（令和4（2022）年度）	15
4-7 会社経営体（漁船漁業）の財務状況等の推移	16
4-8 漁協（沿海地区出資漁協）の事業規模（全国）の推移	17
4-9 沿岸及び沖合・遠洋漁業別就業者数の推移	17
4-10 新規漁業就業者数の推移	17
4-11 我が国の漁船勢力の推移	18

5 漁 村

5－1	漁港数の推移	19
5－2	漁港登録漁船隻数の推移	19

6 水産物の栄養

1人1日当たりの食品群別栄養素等摂取量（令和元（2019）年）	19
---------------------------------------	----



1 水産基本指標

	項 目	デ ー タ	備 考
経済指標	排他的経済水域等	447万km ²	国土面積37.8万km ² 、国土面積の約12倍
	国内総生産（名目GDP）	水産業は6,270億円（令和4年）	総生産は560兆円
水産物需給	自給率	・ 食用魚介類：56% （令和4年度概算値） ・ 魚介類全体：54% （令和4年度概算値） ・ 海 藻 類：67% （令和4年度概算値）	・ 食用魚介類自給率目標（水産基本計画、重量ベース） 令和14年度 94% ・ 食用魚介類自給率ピーク 昭和39年度 113%
	漁業・養殖業生産量	392万t（令和4年）	生産量ピーク 1,282万t（昭和59年）
	漁業生産額	1兆6,001億円（令和4年）	生産額ピーク 2兆9,772億円（昭和57年）
	漁業産出額	1兆5,747億円（令和4年）	
	種苗の生産額	254億円（令和4年）	
	生産漁業所得	7,364億円（令和4年）	
貿易	輸入額	2兆160億円（令和5年）	農林水産合計12兆7,776億円
	輸出額	3,901億円（令和5年）	農林水産合計1兆3,586億円
漁業経営	沿岸漁家の漁労所得	378万円（令和4年）	
	沿岸漁船漁家	252万円（令和4年）	
	海面養殖業漁家	1,062万円（令和4年）	
生産構造	漁業経営体数	6.1万経営体（令和4年）	昭和38年は26.7万経営体
	漁業就業者数	12.3万人（令和4年）	昭和36年は69.9万人
	漁業協同組合数	1,743組合（沿海地区漁協は864組合） （令和4年度末）	昭和41年は2,476組合 （漁業協同組合合併助成法の施行直前の沿海地区漁協数）
	漁船数	108,660隻（令和4年）	昭和43年は345,606隻
	漁港数	2,777港（令和5年4月1日）	平均すると海岸線約12.7kmごとに存在
	漁業集落数	6,298集落（平成30年）	平均すると海岸線約5.6kmごとに存在

注：1）漁業生産額は、漁業産出額（漁業・養殖業の生産量に産地市場卸売価格等乗じて推計したもの。）に種苗の生産額を加算したもの。
2）生産漁業所得とは、漁業産出額から物的経費（減価償却費及び間接税を含む。）を控除し、経常補助金を加算したもの。

2 水産物需給

2-1 漁業・養殖業部門別生産量及び生産額の推移

〔数量〕 数量：千 t
金額：億円

		平成24年 (2012)	30 (2018)	令和元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	増減率 (%)	
								令和4/平成24 (2022/2012)	令和4/3 (2022/2021)
生産量	合計	4,853	4,427	4,204	4,236	4,158	3,917	▲ 19.3	▲ 5.8
	海面	4,786	4,371	4,151	4,185	4,106	3,863	▲ 19.3	▲ 5.9
	漁業	3,747	3,366	3,235	3,215	3,179	2,951	▲ 21.2	▲ 7.2
	遠洋漁業	458	349	329	298	279	262	▲ 42.9	▲ 6.1
	沖合漁業	2,198	2,048	1,977	2,046	1,963	1,804	▲ 17.9	▲ 8.1
	沿岸漁業	1,090	969	930	871	937	886	▲ 18.8	▲ 5.5
	養殖業	1,040	1,005	915	970	927	912	▲ 12.3	▲ 1.6
	内水面	67	57	53	51	52	54	▲ 19.0	4.6
	漁業	33	27	22	22	19	23	▲ 31.2	19.6
	養殖業	34	30	31	29	33	32	▲ 7.2	▲ 4.1
生産額	合計	14,165	15,642	14,921	13,397	13,943	16,001	13.0	14.8
	海面	13,276	14,429	13,700	12,269	12,704	14,594	9.9	14.9
	漁業	9,144	9,369	8,693	7,721	8,020	9,161	0.2	14.2
	養殖業	4,132	5,060	5,007	4,549	4,684	5,433	31.5	16.0
	(うち種苗)	178	199	205	191	178	222	24.6	24.6
	内水面	889	1,213	1,220	1,128	1,240	1,407	58.3	13.5
	漁業	179	185	164	165	154	155	▲ 13.0	1.0
	養殖業	710	1,028	1,057	963	1,086	1,252	76.2	15.3
	(うち種苗)	36	46	30	28	29	32	▲ 9.3	10.4

資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」及び「漁業産出額」

注：1) 生産量は、令和6（2024）年3月31日時点の数値。

- 2) 遠洋漁業とは、平成25（2013）～30（2018）年は遠洋底びき網漁業、以西底びき網漁業、大中型1 そうまき網遠洋かつお・まぐろまき網漁業、太平洋底刺し網等漁業、遠洋まぐろはえ縄漁業、大西洋等はえ縄等漁業、遠洋かつお一本釣漁業及び遠洋いか釣漁業、令和元（2019）年以降は遠洋底びき網漁業、以西底びき網漁業、大中型1 そうまき遠洋かつお・まぐろまき網漁業、太平洋底刺し網等漁業、遠洋まぐろはえ縄漁業、大西洋等はえ縄等漁業、遠洋かつお一本釣漁業及び沖合いか釣漁業（沖合漁業に属するものを除く。）をいう。
- 3) 沖合漁業とは、平成25（2013）～30（2018）年は沖合底びき網1 そうびき漁業、沖合底びき網2 そうびき漁業、小型底びき網漁業、大中型1 そうまき網近海かつお・まぐろまき網漁業、大中型1 そうまき網その他のまき網漁業、大中型2 そうまき網漁業、中・小型まき網漁業、さけ・ます流し網漁業、かじき等流し網漁業、さんま棒受網漁業、近海まぐろはえ縄漁業、沿岸まぐろはえ縄漁業、東シナ海はえ縄漁業、近海かつお一本釣漁業、沿岸かつお一本釣漁業、近海いか釣漁業、沿岸いか釣漁業、日本海べにずわいがに漁業及びずわいがに漁業、令和元（2019）年以降は沖合底びき網漁業、小型底びき網漁業、大中型1 そうまきその他のまき網漁業、大中型2 そうまき網漁業、中・小型まき網漁業、さけ・ます流し網漁業、かじき等流し網漁業、さんま棒受網漁業、近海まぐろはえ縄漁業、沿岸まぐろはえ縄漁業、東シナ海はえ縄漁業、近海かつお一本釣漁業、沿岸かつお一本釣漁業、沖合いか釣漁業（遠洋漁業に属するものを除く。）、沿岸いか釣漁業、日本海べにずわいがに漁業及びずわいがに漁業をいう。
- 4) 沿岸漁業とは、平成25（2013）～30（2018）年は船びき網漁業、その他の刺網漁業（遠洋漁業に属するものを除く。）、大型定置網漁業、さけ定置網漁業、小型定置網漁業、その他の網漁業、その他のえ縄漁業（遠洋漁業又は沖合漁業に属するものを除く。）、ひき縄釣漁業、その他の釣漁業、採貝・採藻漁業及びその他の漁業（遠洋漁業又は沖合漁業に属するものを除く。）、令和元（2019）年以降は船びき網漁業、その他の刺網漁業（遠洋漁業に属するものを除く。）、大型定置網漁業、さけ定置網漁業、小型定置網漁業、その他の網漁業、その他のえ縄漁業（遠洋漁業又は沖合漁業に属するものを除く。）、ひき縄釣漁業、その他の釣漁業及びその他の漁業（遠洋漁業又は沖合漁業に属するものを除く。）をいう。
- 5) 海面養殖業とは、海面又は陸上に設けられた施設において、海水を使用して水産動植物を集約的に育成し、収穫する事業をいう。なお、海面養殖業には、海面において、魚類を除く水産動植物の採苗を行う事業を含む。
- 6) 内水面漁業とは、公共の内水面において、水産動植物を採捕する事業をいう。
- 7) 内水面養殖業とは、一定区画の内水面又は陸上において、淡水を使用して水産動植物（種苗を含む。）を集約的に育成し、収穫する事業をいう。
- 8) 海面漁業生産額の合計には、捕鯨業を含む。
- 9) 内水面漁業・養殖業生産量は、平成25（2013）年は主要108河川24湖沼、平成30（2018）年は主要112河川24湖沼、令和元（2019）年以降は主要113河川24湖沼の値である。内水面養殖業収獲量は、平成25（2013）～30（2018）年はます類、あゆ、こい及びうなぎの4魚種、令和元（2019）年以降はます類、あゆ、こい、うなぎ及びにしきごいの5魚種である。また、収獲量には、琵琶湖、霞ヶ浦及び北浦において養殖されたその他の収獲量を含む。
- 10) 生産額は、種苗の生産額を含む。



2-2 海面漁業主要魚種別生産量及び産出額の推移

〔単位〕数量：千t
金額：億円

		平成24年 (2012)	30 (2018)	令和元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	増減率 (%)	
								令和4/平成24 (2022/2012)	令和4/3 (2022/2021)
生 産 量	合 計	3,747	3,366	3,235	3,215	3,179	2,951	▲ 21.2	▲ 7.2
	ま ぐ ろ 類	208	165	161	177	148	122	▲ 41.3	▲ 17.1
	か じ き 類	17	12	11	10	9	8	▲ 55.3	▲ 17.1
	か つ お 類	315	260	237	196	239	197	▲ 37.4	▲ 17.5
	さ け ・ ま す 類	134	95	60	63	61	91	▲ 32.2	50.4
	い わ し 類	527	741	812	945	901	871	65.5	▲ 3.2
	う ち、ま い わ し	135	524	561	698	640	642	374.6	0.3
	う ち、か た く ち い わ し	245	111	130	144	119	123	▲ 49.6	3.6
	あ じ 類	158	135	114	110	106	115	▲ 27.3	7.9
	さ ば 類	438	545	452	390	442	320	▲ 27.0	▲ 27.6
	さ ん ま	221	129	46	30	20	18	▲ 91.7	▲ 5.8
	ぶ り 類	102	100	109	106	95	93	▲ 8.6	▲ 1.6
	ひ ら め ・ か れ い 類	53	48	48	46	41	41	▲ 21.6	0.3
	た ら 類	281	178	207	217	231	218	▲ 22.3	▲ 5.8
	う ち、す け と う だ ら	230	127	154	160	175	160	▲ 30.2	▲ 8.1
	ほ っ け	69	34	34	41	45	35	▲ 48.7	▲ 22.4
	た い 類	26	25	25	23	24	24	▲ 7.5	▲ 1.8
	い か 類	216	84	73	82	64	59	▲ 72.5	▲ 7.1
	う ち、す る め い か	168	48	40	48	32	31	▲ 81.7	▲ 5.3
	ほ た て が い	315	305	339	346	356	340	7.8	▲ 4.5
	上 記 以 外 の 魚 種	667	508	505	432	398	397	▲ 40.5	▲ 0.1
産 出 額	合 計	9,144	9,369	8,693	7,721	8,020	9,161	0.2	14.2
	ま ぐ ろ 類	1,213	1,237	1,292	1,169	1,224	1,387	14.3	13.4
	か じ き 類	103	96	84	76	73	72	▲ 29.7	▲ 1.2
	か つ お 類	737	608	520	462	490	628	▲ 14.7	28.3
	さ け ・ ま す 類	630	601	354	434	503	699	10.8	38.8
	い わ し 類	616	761	713	716	645	682	10.7	5.7
	う ち、ま い わ し	80	237	273	312	265	274	240.4	3.3
	う ち、か た く ち い わ し	168	112	123	122	98	130	▲ 22.6	32.5
	あ じ 類	354	279	276	266	227	256	▲ 27.7	12.6
	さ ば 類	371	505	447	396	444	356	▲ 4.1	▲ 19.9
	さ ん ま	171	251	130	143	122	106	▲ 37.9	▲ 13.2
	ぶ り 類	244	298	314	245	226	302	23.9	33.6
	ひ ら め ・ か れ い 類	260	233	237	197	178	192	▲ 26.0	8.2
	た ら 類	252	225	215	181	193	235	▲ 6.5	21.9
	う ち、す け と う だ ら	135	98	97	76	84	110	▲ 18.6	30.7
	ほ っ け	58	39	31	26	32	29	▲ 50.9	▲ 11.4
	た い 類	162	156	152	119	107	126	▲ 21.9	17.8
	い か 類	651	551	509	518	430	499	▲ 23.3	16.0
	う ち、す る め い か	392	277	267	286	203	250	▲ 36.2	23.1
	ほ た て が い	391	556	573	393	718	877	124.3	22.1
	上 記 以 外 の 魚 種	2,931	2,974	2,846	2,381	2,406	2,713	▲ 7.4	12.8

資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」及び「漁業産出額」

注：生産量は、令和6（2024）年3月31日時点の数値。

2-3 海面養殖業主要魚種別生産量及び生産額の推移

〔単位〕 数量：千 t
金額：億円

		平成24年 (2012)	30 (2018)	令和元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	増減率 (%)	
								令和4/平成24 (2022/2012)	令和4/3 (2022/2021)
生産量	合計	1,040	1,005	915	970	927	912	▲ 12.3	▲ 1.6
	ぶり類	160	138	136	138	134	114	▲ 28.9	▲ 14.8
	まだい	57	61	62	66	69	68	20.2	▲ 1.9
	ほたてがい	184	174	144	149	165	172	▲ 6.6	4.6
	かき類	161	177	162	159	159	166	2.8	4.3
	こんぶ類	34	34	33	30	32	30	▲ 12.8	▲ 6.0
	わかめ類	48	51	45	54	44	47	▲ 2.9	6.7
	のり類	342	284	251	289	237	232	▲ 31.9	▲ 2.0
生産額	上記以外の魚種	53	87	81	85	87	83	56.2	▲ 4.9
	合計	4,132(178)	5,060(199)	5,007(205)	4,549(191)	4,684(178)	5,433(222)	31.5	16.0
	ぶり類	1,095(24)	1,269(29)	1,323(35)	1,099(34)	1,186(22)	1,387(49)	26.7	17.0
	まだい	524(42)	633(42)	582(46)	476(33)	638(39)	693(41)	32.3	8.7
	ほたてがい	338(81)	520(95)	388(93)	340(98)	464(87)	623(104)	84.2	34.3
	かき類	310(6)	341(6)	357(6)	331(6)	339(9)	395(6)	27.5	16.7
	こんぶ類	79(-)	102(-)	104(-)	91(-)	74(-)	76(-)	▲ 3.9	3.1
	わかめ類	98(1)	102(1)	122(1)	107(1)	82(1)	98(1)	0.5	19.8
	のり類	950(5)	949(5)	947(5)	1,048(5)	746(7)	826(7)	▲ 13.0	10.8
	上記以外の魚種	737(20)	1,143(22)	1,184(19)	1,055(14)	1,155(14)	1,333(14)	80.8	15.4

資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」及び「漁業産出額」

注：1) 生産量は、令和6（2024）年3月31日時点の数値。

2) 生産量の海藻類は生重量、貝類は殻付き重量である。

3) 海面養殖業の生産額は、種苗の生産額も含む。なお、() 内は、種苗の生産額である。

2-4 内水面漁業・養殖業主要魚種別生産量及び産出額の推移

〔単位〕 数量：千 t
金額：億円

		平成24年 (2012)	30 (2018)	令和元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	増減率 (%)	
								令和4/平成24 (2022/2012)	令和4/3 (2022/2021)
生産量	合計	67	57	53	51	52	54	▲ 19.0	4.6
	内水面漁業	33	27	22	22	19	23	▲ 31.2	19.6
	さけ・ます類	14	8	7	7	5	10	▲ 27.5	88.7
	あゆ	3	2	2	2	2	2	▲ 29.5	▲ 4.2
	しじみ	8	10	10	9	9	8	6.0	▲ 7.6
	上記以外の魚種	9	7	4	3	3	3	▲ 70.4	▲ 6.5
	内水面養殖業	34	30	31	29	33	32	▲ 7.2	▲ 4.1
	ます類	8	7	7	6	6	7	▲ 19.9	6.4
産出額	あゆ	5	4	4	4	4	4	▲ 29.1	▲ 5.8
	こい	3	3	3	2	2	2	▲ 31.6	▲ 1.8
	うなぎ	17	15	17	17	21	19	10.3	▲ 7.3
	合計	853	1,167	1,190	1,100	1,210	1,375	61.1	13.6
	内水面漁業	179	185	164	165	154	155	▲ 13.0	1.0
	さけ・ます類	22	15	13	16	14	25	13.5	79.6
	あゆ	61	81	78	74	64	61	▲ 0.7	▲ 5.1
	しじみ	50	50	46	51	56	51	0.6	▲ 9.3
産出額	上記以外の魚種	45	39	27	24	20	19	▲ 57.7	▲ 4.9
	内水面養殖業	675	982	1,027	935	1,056	1,219	80.7	15.4
	ます類	71	87	83	70	78	90	26.4	15.6
	あゆ	61	65	62	62	63	66	7.2	5.2
	こい	13	14	13	10	9	10	▲ 23.8	7.2
	うなぎ	497	670	742	661	758	893	79.8	17.7
	上記以外の魚種	32	146	128	131	148	161	399.4	8.5
	(参考) 種苗生産額	36	46	30	28	29	32	▲ 9.3	10.4

資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」及び「漁業産出額」

注：1) 生産量は、令和6（2024）年3月31日時点の数値。

2) 内水面漁業・養殖業生産量は、2-1の注9)に同じ。

3) 内水面養殖業の産出額には、種苗の生産額を含まない。



2-5 漁業・養殖業都道府県別生産量及び産出額（令和4（2022）年）

	生産量（t）									産出額（百万円）			
	合計	海面				内水面				海面			
		計	漁業	養殖業	順位	計	漁業	養殖業	順位	計	漁業	養殖業	順位
全 国	3,916,946	3,862,831	2,950,992	順位	911,839	54,115	22,612	順位	31,503	1,434,690	913,592	順位	521,098
北海道	994,950	985,112	870,286	1	114,826	9,838	9,711	1	127	313,505	273,006	1	40,499
青 森	145,871	143,149	63,514	13	79,635	2,722	2,655	3	67	53,543	35,824	5	17,719
岩 手	107,612	107,261	74,815	9	32,446	351	117	16	234	38,968	29,092	6	9,876
宮 城	276,367	276,065	187,176	4	88,889	302	90	18	212	92,220	62,964	3	29,256
秋 田	5,921	5,669	5,527	37	142	252	217	12	35	2,849	2,828	35	21
山 形	3,510	3,154	3,154	38	-	356	265	9	91	1,790	1,790	36	-
福 島	59,167	58,075	57,900	14	175	1,092	5	35	1,087	10,186	10,113	23	74
茨 城	x	x	285,164	2	x	2,698	1,836	4	862	21,552	x	...	x
栃 木	1,033	...	...	...	...	1,033	304	7	729	...	...	...	...
群 馬	308	...	...	...	...	308	2	38	306	...	...	...	...
埼 玉	x	...	...	...	...	x	0	41	x	...	...	...	...
千 葉	108,378	108,251	103,222	6	5,029	127	23	27	104	21,495	19,579	12	1,917
東 京	x	x	28,229	21	x	207	172	14	35	12,645	x	...	x
神奈川	29,910	29,648	28,824	20	824	262	225	11	37	14,585	14,220	17	365
新 潟	27,861	27,362	26,020	22	1,342	499	324	6	175	13,075	12,261	20	814
富 山	25,870	25,745	25,725	23	20	125	81	20	44	14,086	14,059	18	27
石 川	48,261	48,251	47,401	16	850	10	3	37	7	16,598	16,336	16	262
福 井	8,947	8,923	8,616	35	307	24	20	29	4	8,001	7,451	27	549
山 梨	954	...	...	...	...	954	6	33	948	...	...	...	...
長 野	1,353	...	...	...	...	1,353	36	24	1,317	...	...	...	...
岐 阜	1,455	...	...	...	...	1,455	253	10	1,202	...	...	...	...
静 岡	153,038	149,617	147,231	5	2,386	3,421	1	40	3,420	43,896	41,243	4	2,653
愛 知	50,908	45,472	37,581	19	7,891	5,436	2	38	5,434	14,379	11,708	22	2,672
三 重	82,996	82,624	64,919	12	17,705	372	86	19	286	37,974	20,327	10	17,647
滋 賀	1,156	...	...	...	...	1,156	798	5	358	...	...	...	...
京 都	12,271	12,248	11,416	32	832	23	13	30	10	5,318	3,651	34	1,667
大 阪	x	20,913	20,453	25	460	x	-	-	x	4,936	4,798	32	138
兵 庫	104,762	104,723	41,661	17	63,062	39	6	33	33	48,768	27,109	8	21,659
奈 良	13	...	...	...	...	13	0	41	13	...	...	...	...
和歌山	19,052	18,434	14,536	29	3,898	618	10	32	608	14,786	7,200	28	7,586
鳥 取	84,200	83,785	82,290	8	1,495	415	270	8	145	21,422	19,816	11	1,605
島 根	102,940	98,555	97,843	7	712	4,385	4,372	2	13	19,571	18,321	15	1,250
岡 山	22,254	21,983	2,555	39	19,428	271	208	13	63	5,656	1,590	37	4,066
広 島	116,315	116,234	16,890	28	99,344	81	21	28	60	26,041	7,767	26	18,274
山 口	20,686	20,638	19,757	26	881	48	13	30	35	13,909	12,064	21	1,845
徳 島	19,163	18,713	9,663	34	9,050	450	35	25	415	11,613	5,132	31	6,481
香 川	28,935	28,919	13,354	30	15,565	16	-	-	16	15,659	5,379	30	10,280
愛 媛	129,424	129,276	65,018	11	64,258	148	95	17	53	97,863	18,600	14	79,263
高 知	63,399	63,020	48,458	15	14,562	379	122	15	257	49,453	28,288	7	21,165
福 岡	62,472	62,191	20,954	24	41,237	281	68	22	213	29,190	12,486	19	16,703
佐 賀	62,904	62,886	6,836	36	56,050	18	5	35	13	27,209	5,435	29	21,774
長 崎	285,024	285,016	262,233	3	22,783	8	-	-	8	110,872	65,273	2	45,599
熊 本	66,046	65,654	13,070	31	52,584	392	38	23	354	37,218	4,788	33	32,429
大 分	38,774	38,549	18,985	27	19,564	225	72	21	153	38,478	8,680	25	29,798
宮 崎	85,413	81,440	68,406	10	13,034	3,973	31	26	3,942	31,162	21,179	9	9,983
鹿児島	92,300	84,324	40,621	18	43,703	7,976	0	41	7,976	76,988	19,021	13	57,967
沖 縄	27,554	27,554	10,689	33	16,865	-	-	-	-	17,232	10,021	24	7,210

資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」及び「漁業産出額」

注：1）海面養殖業生産量には種苗養殖は含まない。

2）都道府県別に取りまとめを行っていない捕鯨業は含まない。

2-6 水産物の主要品目別輸入数量及び金額の推移

〔単位〕数量：千 t
金額：億円

		平成25年 (2013)	令和3 (2021)	4 (2022)	5 (2023)	増減率 (%)	
						令和5/平成25 (2023/2013)	令和5/4 (2023/2022)
数	水産物合計	2,488	2,202	2,222	2,156	▲ 13.3	▲ 2.9
	さけ・ます類	249	245	230	202	▲ 18.9	▲ 12.1
	かつお・まぐろ類	227	199	202	198	▲ 12.8	▲ 1.9
	えび	192	159	157	141	▲ 26.6	▲ 9.9
	えび調製品	73	63	68	60	▲ 17.3	▲ 12.3
	いか	106	103	118	108	1.6	▲ 8.2
	真珠 (t)	70	38	43	51	▲ 28.0	16.3
	たら類 (すり身含む)	138	136	133	144	3.8	8.0
	かに	45	22	23	26	▲ 41.8	17.0
	うなぎ調製品	8	21	18	18	123.0	▲ 0.9
	たこ	58	26	34	31	▲ 46.2	▲ 7.9
	魚粉	195	146	160	178	▲ 8.4	11.5
	たらの卵	36	35	38	36	▲ 0.2	▲ 4.2
	いか調製品	47	47	48	48	2.4	▲ 0.0
	うなぎ (活)	5	7	8	9	82.1	5.5
	うなぎに	12	11	11	11	▲ 6.1	▲ 1.3
量	さば	55	74	63	77	39.5	23.7
	その他の	1,041	908	912	868	▲ 16.6	▲ 4.8
金	水産物合計 (A)	15,797	16,099	20,711	20,160	27.6	▲ 2.7
	さけ・ます類	1,617	2,200	2,783	2,582	59.6	▲ 7.2
	かつお・まぐろ類	1,779	1,861	2,317	2,092	17.6	▲ 9.7
	えび	2,231	1,784	2,213	1,932	▲ 13.4	▲ 12.7
	えび調製品	757	722	977	867	14.6	▲ 11.3
	いか	505	536	760	791	56.7	4.0
	真珠	372	228	342	716	92.3	109.1
	たら類 (すり身含む)	381	554	709	625	63.8	▲ 11.9
	かに	497	673	749	569	14.4	▲ 24.1
	うなぎ調製品	238	438	483	444	86.4	▲ 8.0
	たこ	351	318	486	434	23.7	▲ 10.6
	魚粉	300	232	334	408	36.2	22.4
	たらの卵	329	253	390	377	14.5	▲ 3.3
	いか調製品	233	299	363	373	59.9	2.6
	うなぎ (活)	179	151	266	290	62.2	9.1
	うなぎに	167	207	310	273	63.6	▲ 11.7
額	さば	126	167	191	260	106.3	36.1
	その他の	5,733	5,477	7,037	7,127	24.3	1.3
	我が国の総輸入額 (B)	812,425	848,750	1,185,032	1,101,956	35.6	▲ 7.0
	(A) / (B) (%)	1.9	1.9	1.7	1.8		

資料：財務省「貿易統計」に基づき水産庁で作成

注：1) 数量は、通関時の形態による重量である（以下「貿易統計」においては同じ。）。

2) かにについては、このほかにかに調製品が含まれている。

2-7 輸入金額の上位3か国からの主要輸入品目の金額

(単位：億円)

	令和4年 (2022)	5 (2023)	増減率 (%)
			令和5/4 (2023/2022)
中国 (香港、マカオ除く)	3,641	3,563	▲ 2.1
うなぎ調整品	478	440	▲ 8.0
いか (冷凍)	365	371	1.6
いか調整品	337	331	▲ 1.8
チリ	1,970	1,903	▲ 3.4
さけ・ます類 (生鮮冷蔵・冷凍)	1,608	1,514	▲ 5.8
うに (生鮮冷蔵・冷凍)	160	122	▲ 23.6
魚粉	49	62	26.8
米 国	1,716	1,540	▲ 10.3
たら類 (すり身含む、冷凍)	454	431	▲ 5.2
たらの卵 (冷凍・塩蔵・乾燥・くん製品)	149	154	3.7
ぎんだら (冷凍)	116	117	1.3

資料：財務省「貿易統計」に基づき水産庁で作成



2-8 水産物の主要品目別輸出数量及び金額の推移

〔単位〕数量：千 t
金額：億円

		平成25年 (2013)	3 (2021)	4 (2022)	5 (2023)	増減率 (%)	
						令和5/平成25 (2023/2013)	令和5/4 (2023/2022)
数 量	水産物合計	552	659	634	476	▲ 13.7	▲ 24.9
	ほたてがい	57	116	128	81	41.3	▲ 36.6
	真珠 (t)	23	17	25	32	38.3	30.2
	ぶり	6	45	33	33	411.2	0.6
	かつお・まぐろ類	74	58	23	36	▲ 50.9	58.3
	ほたてがい調製品 (t)	3,204	1,525	4,224	3,974	24.0	▲ 5.9
	なまこ調製品 (t)	848	400	393	344	▲ 59.4	▲ 12.3
	さば	113	177	125	75	▲ 33.5	▲ 39.9
	水産練り製品	8	13	13	11	34.0	▲ 19.6
	いわし	55	90	133	93	69.3	▲ 30.2
	さけ・ます類	33	8	13	13	▲ 61.3	▲ 0.5
	錦鯉 (t)	…	348	322	322	…	▲ 0.2
	たけい	2	8	10	7	259.8	▲ 27.2
	すけとうたら	56	14	24	12	▲ 77.6	▲ 48.7
	貝柱調製品 (t)	782	994	454	55	▲ 93.0	▲ 87.9
金 額	さ ん ま	18	2	1	1	▲ 96.6	▲ 7.8
	その他の	124	125	126	109	▲ 11.9	▲ 13.4
	水産物合計 (A)	2,216	3,015	3,873	3,901	76.0	0.7
	ほたてがい	399	639	911	689	72.8	▲ 24.4
	真珠	188	171	238	456	142.4	92.0
	ぶり	87	246	363	418	378.1	15.2
	かつお・まぐろ類	174	204	178	227	30.1	27.0
	ほたてがい調製品	142	81	168	210	48.1	25.0
	なまこ調製品	228	155	184	169	▲ 25.6	▲ 8.0
	さば	120	220	188	122	1.9	▲ 35.2
	水産練り製品	59	113	123	104	75.4	▲ 15.0
	いわし	41	74	116	99	140.1	▲ 15.0
	さけ・ます類	84	35	67	68	▲ 19.3	1.2
	錦鯉	…	59	63	67	…	6.2
	たけい	17	50	75	66	283.5	▲ 11.8
	すけとうたら	50	20	31	18	▲ 64.0	▲ 41.3
	貝柱調製品	21	60	39	4	▲ 81.0	▲ 89.6
	さ ん ま	17	6	3	2	▲ 86.2	▲ 18.4
	その他の	589	880	1,128	1,183	100.7	4.9
我が国の総輸出額 (B)		697,742	830,914	981,736	1,008,738	44.6	2.8
(A) / (B) (%)		0.3	0.4	0.4	0.4		

資料：財務省「貿易統計」に基づき水産庁で作成

注：1) なまこについては、このほかになまこ（調製品以外）が輸出されている。

2) 真珠は、各種製品を除く。

2-9 輸出金額の上位3か国（地域）への主要輸出品目の金額

（単位：億円）

	令和4年 (2022)	5 (2023)	増減率 (%)
			令和5/4 (2023/2022)
香 港	755	1,016	34.7
真珠（天然・養殖）	173	384	122.3
ほたてがい調整品	94	141	50.5
なまこ調整品	85	90	6.1
米 国	539	613	13.6
ぶり（生鮮冷蔵・冷凍）	222	243	9.5
ほたてがい（活魚・生鮮冷蔵・冷凍）	78	119	52.5
水産練り製品	42	31	▲ 25.9
中 国（香港、マカオ除く）	871	610	▲ 29.9
ほたてがい（活魚・生鮮冷蔵・冷凍）	467	259	▲ 44.6
なまこ調整品	79	63	▲ 19.8
かつお・まぐろ類（生鮮冷蔵・冷凍）	40	31	▲ 22.9

資料：財務省「貿易統計」に基づき水産庁で作成

注：なまこ調製品は、干しなまこを含む。

2-10 主要品目別産地価格の推移

(単位：円/kg)

	平成25年 (2013)	令和3 (2021)	4 (2022)	5 (2023)	増減率 (%)	
					令和5/平成25 (2023/2013)	令和5/4 (2023/2022)
水産物平均 (下記加重平均)	177	149	180	211	19.4	17.4
まぐろ 生 鮮	1,793	-	-	-	-	-
まぐろ 冷 凍	2,241	-	-	-	-	-
くろまぐろ 生 鮮	-	2,045	2,700	2,754	-	2.0
みなみまぐろ 冷 凍	-	1,870	2,483	1,954	-	▲ 21.3
びんなが 生 鮮	270	362	534	457	69.0	▲ 14.4
びんなが 冷 凍	261	401	507	394	50.8	▲ 22.4
めばち 生 鮮	1,418	1,401	1,732	1,727	21.8	▲ 0.3
めばち 冷 凍	866	994	1,243	999	15.4	▲ 19.6
きはだ 生 鮮	816	932	1,143	1,027	25.9	▲ 10.1
きはだ 冷 凍	409	513	630	563	37.6	▲ 10.7
かつお 生 鮮	329	221	416	382	15.9	▲ 8.2
かつお 冷 凍	200	185	268	315	57.3	17.6
まいわし	56	38	45	72	27.8	60.8
うるめいわし	59	61	67	99	69.6	48.5
かたくちいわし	47	46	58	89	87.8	53.5
まあじ	194	218	209	274	41.3	31.4
むろあじ	109	95	104	142	30.1	35.7
さば 類	108	109	117	138	27.2	17.8
さんま	155	621	552	425	174.9	▲ 23.0
ほっけ	83	66	65	111	34.3	70.9
するめいか 生 鮮	283	618	752	935	230.7	24.4
するめいか 冷 凍	351	687	1,079	1,618	360.2	49.9
うち (冷凍、近海)	354	-	-	-	-	-
うち (冷凍、遠洋)	237	-	-	-	-	-

資料：水産庁「水産物流通調査」に基づき水産庁で作成

注：1) 特に表示のない品目は、生鮮品・冷凍品の分類を行っていない。

2) 平成25 (2013) 年は211漁港、令和3 (2021) 及び4 (2022) 年は147漁港、令和5 (2023) 年は48漁港の価格。

3) 主要品目のうち、平成25 (2013) 年の「まぐろ」は「くろまぐろ及びみなみまぐろ (いんどまぐろを含む。)」を示していたが、令和3 (2021) 年以降は分類の整理により「くろまぐろ」と「みなみまぐろ」に分別した。

4) 令和5 (2023) 年の価格は概算値。

2-11 魚介類国内消費仕向量及び自給率の推移

(単位：千 t)

	平成24年度 (2012)	令和2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	増減率 (%)	
					令和4/平成24 (2022/2012)	令和4/3 (2022/2021)
合 計	8,297	6,838	6,562	6,425	▲ 22.6	▲ 2.1
食 用 魚 介 類	6,606	5,283	5,188	5,050	▲ 23.6	▲ 2.7
生 鮮 ・ 冷 凍	2,757	1,797	1,787	1,528	▲ 44.6	▲ 14.5
塩 干 ・ く ん 製 ・ そ の 他	3,514	3,161	3,101	3,222	▲ 8.3	3.9
か ん 詰	335	325	300	300	▲ 10.4	0.0
非 食 用 (飼 肥 料)	1,691	1,555	1,374	1,375	▲ 18.7	0.1
国民1人1年当たり供給純食料 (kg)	28.8	23.6	22.7	22.0	▲ 23.9	▲ 3.1
食 用 魚 介 類 自 給 率 (%)	57	57	59	56	▲ 1.7	▲ 5.4
(参考) 非食用を含む自給率 (%)	52	55	58	54	3.8	▲ 5.9

資料：農林水産省「食料需給表」

注：1) 自給率 (%) = (国内生産量 ÷ 国内消費仕向量) × 100。

2) 数値は原魚換算したものであり (国民1人1年当たり供給純食料を除く。)、海藻類、捕鯨業により捕獲されたもの及び鯨類科学調査の副産物を含まない。

3) 原魚換算とは、輸入量、輸出量等、製品形態が品目別に異なるものを、製品形態ごとに所定の係数により原魚に相当する量に換算すること。

4) 粗食料とは、廃棄される部分も含んだ食用魚介類の数量であり、純食料とは、粗食料から通常の食習慣において廃棄される部分 (魚の頭、内臓、骨等) を除いた可食部分のみの数量。

5) 令和4 (2022) 年度の数値は概算値。



2-12 年間1人当たりの魚介類品目別家計消費の推移（全国）

〔単位〕数量：g
金額：円

		平成25年 (2013)	令和3 (2021)	4 (2022)	5 (2023)	増減率 (%)	
						令和5/平成25 (2023/2013)	令和5/4 (2023/2022)
数	生 鮮 魚 介 計	10,027	7,838	6,707	6,368	▲ 36.5	▲ 5.0
	鮮 魚 小 計	9,117	7,087	6,192	5,872	▲ 35.6	▲ 5.2
	ま ぐ ろ	777	681	555	548	▲ 29.5	▲ 1.3
	あ じ	356	265	238	229	▲ 35.7	▲ 3.7
	い わ し	242	151	130	146	▲ 39.6	12.6
	か つ お	329	330	268	292	▲ 11.2	9.0
	か れ い	340	234	229	209	▲ 38.6	▲ 8.8
	さ け	1,003	933	786	713	▲ 28.9	▲ 9.3
	さ ば	388	278	243	221	▲ 43.1	▲ 9.2
	さ ん ま	440	113	91	81	▲ 81.6	▲ 10.7
	た い	166	204	162	147	▲ 11.1	▲ 8.8
	ぶ り	711	553	466	451	▲ 36.6	▲ 3.2
	い か	756	394	369	301	▲ 60.2	▲ 18.6
	た こ	259	178	145	147	▲ 43.1	1.8
	え び	558	497	424	444	▲ 20.5	4.7
	か に	203	130	101	128	▲ 37.1	26.6
	貝 類 小 計	907	738	511	493	▲ 45.6	▲ 3.4
	あ さ り	347	220	101	101	▲ 70.8	0.0
	し じ み	92	64	61	67	▲ 27.5	8.8
量	か き	162	177	145	130	▲ 19.9	▲ 10.4
	ほ た て が い	209	191	137	129	▲ 38.2	▲ 5.7
	塩 干 魚 介 計	2,910	2,258	2,114	2,009	▲ 31.0	▲ 5.0
	塩 さ け	542	464	398	415	▲ 23.4	4.3
	(参 考) 生 鮮 肉 計	14,841	17,825	17,556	17,308	16.6	▲ 1.4
	牛 肉	2,261	2,300	2,131	2,018	▲ 10.7	▲ 5.3
	豚 肉	6,382	7,698	7,662	7,600	19.1	▲ 0.8
	魚 介 類 支 出 計	25,816	25,609	25,133	25,854	0.1	2.9
	生 鮮 魚 介 計	14,792	14,543	13,812	14,158	▲ 4.3	2.5
	鮮 魚 小 計	13,499	13,346	12,819	13,128	▲ 2.8	2.4
	ま ぐ ろ	1,759	1,896	1,713	1,779	1.1	3.8
	あ じ	381	340	338	344	▲ 9.7	2.0
	い わ し	183	132	130	146	▲ 20.2	12.6
	か つ お	504	518	504	599	18.9	18.8
	か れ い	397	303	308	317	▲ 20.1	3.1
	さ け	1,381	1,736	1,719	1,686	22.1	▲ 1.9
	さ ば	347	288	282	279	▲ 19.7	▲ 1.1
	さ ん ま	360	152	141	137	▲ 61.9	▲ 2.8
	た い	323	417	381	367	13.6	▲ 3.7
	ぶ り	1,091	1,005	934	992	▲ 9.1	6.2
額	い か	770	626	639	579	▲ 24.8	▲ 9.4
	た こ	458	422	379	402	▲ 12.3	5.9
	え び	1,001	1,073	1,005	1,027	2.5	2.1
	か に	604	594	505	566	▲ 6.4	12.0
	貝 類 小 計	1,293	1,197	992	1,030	▲ 20.3	3.8
	あ さ り	337	235	132	143	▲ 57.5	8.7
	し じ み	132	99	105	109	▲ 17.7	4.0
	か き	292	295	277	259	▲ 11.5	▲ 6.6
	ほ た て が い	382	421	355	379	▲ 0.7	6.8
	塩 干 魚 介 計	4,766	4,483	4,476	4,712	▲ 1.1	5.3
	塩 さ け	666	721	742	825	23.9	11.3
	魚 肉 練 製 品	2,803	2,915	3,061	3,143	12.1	2.7
	他 の 魚 介 加 工 品	3,455	3,668	3,784	3,841	11.2	1.5
	(参 考) 生 鮮 肉 計	20,317	26,699	26,893	27,521	35.5	2.3
	牛 肉	6,412	7,922	7,682	7,396	15.3	▲ 3.7
	豚 肉	8,193	10,885	11,164	11,570	41.2	3.6

資料：総務省「家計調査」に基づき水産庁で作成

注：1) 対象は二人以上の世帯。

2) 平成30（2018）年1月に行った調査で使用する家計簿の改正の影響による変動を含むため、時系列比較をする際には注意が必要。

3 国 際

3-1 世界の漁業・養殖業生産量の推移

(単位：万 t)

国名	昭和35年 (1960)	55 (1980)	平成12 (2000)	令和2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	増減率 (%)	
							令和4/平成12 (2022/2000)	令和4/3 (2022/2021)
世界計	3,687	7,598	13,769	21,374	21,899	22,322	62.1	1.9
漁業	3,476	6,819	9,468	9,095	9,277	9,230	▲ 2.5	▲ 0.5
養殖業	211	779	4,302	12,279	12,623	13,092	204.4	3.7
日本	619	1,112	638	424	416	392	▲ 38.6	▲ 5.8
漁業	589	1,004	509	324	320	297	▲ 41.6	▲ 7.0
養殖業	30	109	129	100	96	94	▲ 27.0	▲ 1.7
中国	317	625	4,457	8,393	8,595	8,857	98.7	3.0
漁業	222	315	1,482	1,345	1,314	1,318	▲ 11.1	0.3
養殖業	96	311	2,975	7,048	7,281	7,539	153.4	3.5
インドネシア	76	188	515	2,183	2,172	2,203	327.6	1.4
漁業	68	165	416	699	722	740	77.9	2.4
養殖業	8	23	99	1,485	1,449	1,463	1,372.6	1.0
インド	116	245	567	1,330	1,443	1,577	178.3	9.3
漁業	112	208	373	466	502	554	48.6	10.2
養殖業	4	37	194	864	941	1,024	426.9	8.8
ベトナム	47	56	214	819	829	876	308.8	5.7
漁業	44	46	163	351	354	359	120.3	1.4
養殖業	4	10	51	468	475	517	906.9	8.8
EU・英国	582	853	825	595	576	560	▲ 32.2	▲ 2.7
漁業	556	781	685	462	437	427	▲ 37.6	▲ 2.2
養殖業	26	72	141	132	139	132	▲ 5.9	▲ 4.4
ペルー	350	271	1,067	582	673	551	▲ 48.3	▲ 18.1
漁業	350	271	1,066	568	658	537	▲ 49.6	▲ 18.4
養殖業	0	0	1	14	15	14	2,036.6	▲ 6.6
ロシア	...	...	410	537	549	534	30.1	▲ 2.7
漁業	...	...	403	508	517	499	23.9	▲ 3.4
養殖業	...	...	8	29	32	35	351.4	9.0
バングラデシュ	40	65	166	450	462	476	186.4	3.0
漁業	35	56	100	192	198	203	101.9	2.3
養殖業	5	9	66	258	264	273	315.6	3.5
米国	282	387	525	472	477	474	▲ 9.6	▲ 0.6
漁業	271	370	479	427	431	426	▲ 11.0	▲ 1.0
養殖業	10	17	46	45	46	48	4.8	3.7
ノルウェー	139	254	338	412	424	426	26.0	0.4
漁業	139	253	289	263	258	261	▲ 9.6	1.3
養殖業	0	1	49	149	167	165	235.5	▲ 1.0

資料：FAO「Fishstat (Global capture production、Global aquaculture production)」(日本以外) 及び農林水産省「漁業・養殖業生産統計」(日本) に基づき水産庁で作成



3-2 国民1人1年あたりの食用魚介類の消費量の推移

(単位：kg/人年)

	昭和36年 (1961)	55 (1980)	平成12 (2000)	令和2 (2020)	3 (2021)	増減率 (%)	
						令和3/昭和36 (2021/1961)	令和3/2 (2021/2020)
世界平均	9.0	11.5	16.0	20.3	20.2	123.5	▲ 0.8
インドネシア	10.3	12.1	20.6	44.7	44.4	331.9	▲ 0.7
日本	50.4	65.5	67.2	41.9	41.3	▲ 18.1	▲ 1.4
中国	4.3	4.4	24.4	39.9	39.9	829.8	▲ 0.1
EU・英国	14.6	16.6	20.8	22.7	22.7	56.2	▲ 0.0
米国	13.0	15.5	22.0	22.4	22.4	71.7	▲ 0.3
インド	1.9	3.1	4.5	8.0	8.0	328.0	▲ 0.9

資料：FAO「FAOSTAT (Food Balance Sheets)」(日本以外) 及び農林水産省「食料需給表」(日本) に基づき水産庁で作成

注：中国は香港、マカオ及び台湾を除く数値。

3-3 マグロ類に関する情報

(1) 国・地域別漁獲量

(単位：t)

	昭和35年 (1960)	55 (1980)	平成12 (2000)	令和2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	増減率 (%)	
							令和4/昭和35 (2022/1960)	令和4/3 (2022/2021)
インドネシア	2,837	27,827	199,616	323,645	343,480	345,347	12,073.0	0.5
EU・英国	78,047	156,869	269,713	189,862	199,059	196,729	152.1	▲ 1.2
台湾	8,200	109,618	238,410	138,136	132,031	146,810	1,690.4	11.2
メキシコ	3,500	21,118	105,708	111,287	117,671	121,575	3,373.6	3.3
日本	381,365	361,340	275,474	176,236	146,599	121,342	▲ 68.2	▲ 17.2
フィリピン	13,579	47,298	116,334	92,277	87,038	65,157	379.8	▲ 25.1
その他	151,116	346,873	811,547	1,262,775	1,190,374	1,222,726	709.1	2.7
合計	638,644	1,070,943	2,016,802	2,294,219	2,216,252	2,219,686	247.6	0.2

資料：FAO「Fishstat (Global capture production)」(日本以外) 及び農林水産省「漁業・養殖業生産統計」(日本) に基づき水産庁で作成

注：数値はクロマグロ、ミナミマグロ、キハダ、メバチ及びビンナガの合計値。

(2) 魚種別漁獲量

(単位：t)

	昭和35年 (1960)	55 (1980)	平成12 (2000)	令和2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	増減率 (%)	
							令和4/昭和35 (2022/1960)	令和4/3 (2022/2021)
キハダ	296,867	564,301	1,255,365	1,605,654	1,575,076	1,568,130	428.2	▲ 0.4
メバチ	81,032	232,737	469,967	387,237	358,704	355,329	338.5	▲ 0.9
ビンナガ	161,276	195,189	220,196	235,564	213,929	225,452	39.8	5.4
クロマグロ	95,924	67,309	55,630	50,150	51,562	53,864	▲ 43.8	4.5
ミナミマグロ	3,545	11,407	15,644	15,615	16,980	16,911	377.0	▲ 0.4
合計	638,644	1,070,943	2,016,802	2,294,219	2,216,252	2,219,686	247.6	0.2

資料：FAO「Fishstat (Global capture production)」(日本以外) 及び農林水産省「漁業・養殖業生産統計」(日本) に基づき水産庁で作成

注：我が国のミナミマグロは、平成7（1995）年にクロマグロから分離されたため、昭和55（1980）年まではクロマグロの漁獲量に含まれる。

(3) 我が国への供給量の推移

(単位：万 t)

	平成24年 (2012)	令和2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	増減率 (%)	
					令和4 / 平成24 (2022/2012)	令和4 / 3 (2022/2021)
国内供給量 計	40.7	37.2	33.9	31.2	▲ 23.4	▲ 7.9
国内生産量	21.7	19.4	16.8	14.2	▲ 34.6	▲ 15.6
輸 入 量	19.0	17.8	17.0	17.0	▲ 10.5	▲ 0.2

資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」及び財務省「貿易統計」に基づき水産庁で作成

注：1) 数値はクロマグロ、ミナミマグロ、キハダ、メバチ及びビンナガの合計値。

2) 輸入量は、生鮮冷蔵・冷凍の製品重量。



4 漁業経営・生産構造

4-1 漁業経営体数の推移

(単位：経営体)

		平成10年 (1998)	15 (2003)	20 (2008)	25 (2013)	30 (2018)	増減率 (%)	
							平成30/10 (2018/1998)	平成30/25 (2018/2013)
合 計		150,586	132,417	115,196	94,507	79,067	▲ 47.5	▲ 16.3
海面 漁業	計	122,980	109,350	95,550	79,563	65,117	▲ 47.1	▲ 18.2
	漁船非使用	4,365	3,883	3,694	3,032	2,595	▲ 40.5	▲ 14.4
	無動力漁船	285	198	157	97	47	▲ 83.5	▲ 51.5
	船外機付漁船	...	...	24,161	20,709	17,364	...	▲ 16.2
	動力漁船計	111,999	99,692	62,877	51,606	41,875	▲ 62.6	▲ 18.9
	1 トン未満	34,460	30,951	3,448	2,770	2,002	▲ 94.2	▲ 27.7
	1～3	26,255	22,254	18,077	14,109	10,652	▲ 59.4	▲ 24.5
	3～5	32,169	29,010	25,628	21,080	16,810	▲ 47.7	▲ 20.3
	5～10	11,207	10,494	9,550	8,247	7,495	▲ 33.1	▲ 9.1
	10～20	5,071	4,602	4,200	3,643	3,339	▲ 34.2	▲ 8.3
	20～30	769	661	610	559	494	▲ 35.8	▲ 11.6
	30～50	561	537	485	466	430	▲ 23.4	▲ 7.7
	50～100	555	455	351	293	252	▲ 54.6	▲ 14.0
	100～200	380	313	275	252	233	▲ 38.7	▲ 7.5
	200～500	283	197	115	76	64	▲ 77.4	▲ 15.8
	500～1,000	150	107	67	55	50	▲ 66.7	▲ 9.1
	1,000～3,000	131	104	68	53	52	▲ 60.3	▲ 1.9
	3,000トン以上	8	7	3	3	2	▲ 75.0	▲ 33.3
	大型定置網	1,068	969	1,086	1,252	943	▲ 11.7	▲ 24.7
	小型定置網	5,042	4,457	3,575	2,867	2,293	▲ 54.5	▲ 20.0
	地びき網	221	151	...	...	...	...	...
海面 養殖業	計	27,606	23,067	19,646	14,944	13,950	▲ 49.5	▲ 6.7
	のり	7,733	6,065	4,868	3,819	3,214	▲ 58.4	▲ 15.8
	かき	3,352	3,308	2,879	2,018	2,067	▲ 38.3	2.4
	真珠	1,699	1,358	971	680	594	▲ 65.0	▲ 12.6
	真珠母貝	1,143	683	448	276	248	▲ 78.3	▲ 10.1
	わかめ	3,205	2,383	2,356	2,029	1,835	▲ 42.7	▲ 9.6
	ぶり	1,284	1,023	839	632	520	▲ 59.5	▲ 17.7
	ほたてがい	4,363	3,859	3,411	2,466	2,496	▲ 42.8	1.2
	まだい	1,258	1,009	753	535	445	▲ 64.6	▲ 16.8
	まぐろ類	...	...	39	63	69	...	9.5
	その他	3,569	3,379	3,082	2,426	2,462	▲ 31.0	1.5
沿岸漁業経営体計		142,678	125,434	109,022	89,107	74,151	▲ 48.0	▲ 16.8
中小漁業経営体計		7,769	6,872	6,103	5,344	4,862	▲ 37.4	▲ 9.0
大規模漁業経営体計		139	111	71	56	54	▲ 61.2	▲ 3.6

資料：農林水産省「漁業センサス」

注：1) 漁業経営体とは、過去1年間に利潤又は生活の資を得るために、生産物を販売することを目的として、海面において水産動植物の採捕又は養殖の事業を行った世帯又は事業所をいう（ただし、過去1年間における漁業の海上作業従事日数が30日未満の個人経営体は除く。）。

2) 大型定置網には、さけ定置網を含める。

3) 沿岸漁業経営体とは、漁船非使用、無動力漁船、船外機付漁船、使用動力漁船10トン未満、定置網、地びき網及び海面養殖業の漁業経営体をいい、中小漁業経営体とは、使用動力漁船10トン以上1,000トン未満の漁業経営体をいい、大規模漁業経営体とは、使用動力漁船1,000トン以上の漁業経営体をいう。

4) 平成15（2003）年以前については、船外機付漁船は1トン未満の動力漁船に含まれ、海面養殖業のまぐろ類はその他に含まれる。

5) 平成20（2008）年以降については、地びき網は経営体階層から除外し、使用した漁船の種類及び動力漁船のトン数から判断し振り分け、海面養殖におけるまぐろ類はその他から分離した（平成30（2018）年にまぐろ類からくろまぐろに名称を変更。）。

4-2 経営組織別漁業経営体数の推移

(単位：経営体)

	平成25年 (2013)	30 (2018)	令和元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	増減率 (%)	
							令和4/平成25 (2022/2013)	令和4/3 (2022/2021)
計	94,507	79,067	73,270	69,560	64,900	61,360	▲ 35.1	▲ 5.5
個人経営体	89,470	74,526	68,900	65,310	60,790	57,440	▲ 35.8	▲ 5.5
団体経営体	5,037	4,541	4,370	4,250	4,110	3,930	▲ 22.0	▲ 4.4
会社	2,534	2,548	...	...	...	...	...	...
漁業協同組合	211	163	...	...	...	...	...	...
漁業生産組合	110	94	...	...	...	...	...	...
共同経営	2,147	1,700	...	...	...	...	...	...
その他	35	36	...	...	...	...	...	...

資料：農林水産省「漁業センサス」(平成25(2013)及び30(2018)年)、及び「漁業構造動態調査」(それ以外の年)

注：1) 漁業経営体とは、4-1の注1)に同じ。

2) 漁業協同組合には、漁業協同組合と漁業協同組合の支所等を含む。

4-3 沿岸漁家の漁労所得の推移

(単位：万円)

	平成25年 (2013)	30 (2018)	令和元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)
沿岸漁家平均	278.9	308.5	269.9	296.2	297.7	377.7
沿岸漁船漁家	222.4	208.2	203.4	206.8	196.4	252.2
海面養殖業漁家	579.0	882.6	657.7	786.3	833.6	1,061.6

資料：農林水産省「漁業経営統計調査報告」及び「漁業センサス」に基づき水産庁で作成

注：1) 沿岸漁家平均は、「漁業経営統計調査報告」の個人経営体調査の結果を基に、「漁業センサス」の個人経営体の船外機付漁船及び10トン未満の動力漁船を用いる漁業、小型定置網漁業並びに海面養殖業の経営体数で加重平均した。

2) 沿岸漁船漁家は、「漁業経営統計調査報告」の個人経営体調査の漁船漁業の結果を基に、「漁業センサス」の個人経営体の船外機付漁船及び10トン未満の動力漁船を用いる経営体数で加重平均した。

3) 海面養殖業漁家は、「漁業経営統計調査報告」の個人経営体調査の結果を基に、「漁業センサス」の養殖種類ごとの経営体数で加重平均した。

4) 令和2(2020)年以前は、東日本大震災により漁業が行えなかったこと等から、福島県の漁船漁業の経営体を除く結果である。

5) 平成28(2016)年調査において、調査体系の見直しが行われたため、平成28(2016)年以降海面養殖業漁家からわかめ類養殖と真珠養殖が除かれている。

4-4 沿岸漁船漁家の漁業経営状況の推移

(単位：千円)

	平成25年 (2013)	30 (2018)	令和元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)
漁 労 収 入	6,284	6,012	6,009	6,065	6,235	7,138
うち制度受取金	329	218	345	944	823	1,166
漁 労 支 出	4,060 (100.0)	3,930 (100.0)	3,975 (100.0)	3,997 (100.0)	4,271 (100.0)	4,616 (100.0)
雇 用 労 賃	503 (12.4)	557 (14.2)	532 (13.4)	499 (12.5)	531 (12.4)	608 (13.2)
漁 船・漁 具 費	299 (7.4)	298 (7.6)	311 (7.8)	345 (8.6)	339 (7.9)	373 (8.1)
修 繕 費	302 (7.4)	350 (8.9)	326 (8.2)	355 (8.9)	397 (9.3)	434 (9.4)
油 費	820 (20.2)	675 (17.2)	693 (17.4)	575 (14.4)	668 (15.6)	748 (16.2)
販 売 手 数 料	375 (9.2)	382 (9.7)	382 (9.6)	365 (9.1)	375 (8.8)	442 (9.6)
減 価 償 却 費	576 (14.2)	541 (13.8)	570 (14.3)	645 (16.1)	678 (15.9)	676 (14.6)
そ の 他	1,186 (29.2)	1,127 (28.7)	1,161 (29.2)	1,213 (30.3)	1,282 (30.0)	1,335 (28.9)
漁 労 所 得	2,224	2,082	2,034	2,068	1,964	2,522
漁 労 外 事 業 所 得	187	233	217	236	204	256
事 業 所 得	2,411	2,315	2,251	2,304	2,168	2,778

資料：農林水産省「漁業経営統計調査報告」及び「漁業センサス」に基づき水産庁で作成

注：1) 「漁業経営統計調査報告」の個人経営体調査の漁船漁業の結果を基に、「漁業センサス」の個人経営体の船外機付漁船及び10トン未満の動力漁船を用いる経営体数で加重平均した。()内は漁労支出の構成割合 (%)。

2) 「漁労外事業所得」とは、漁労外事業収入から漁労外事業支出を差し引いたものである。漁労外事業収入は、漁業経営以外に経営体が兼営する水産加工業、遊漁船業、民宿及び農業等の事業によって得られた収入のほか、漁業用生産手段の一時賃貸料のような漁業経営にとって付随的な収入を含んでおり、漁労外事業支出はこれらに係る経費である。

3) 令和2(2020)年以前は、東日本大震災により漁業が行えなかったこと等から、福島県の経営体を除く結果である。

4) 漁家の所得には、事業所得のほか、漁業世帯構成員の事業外の給与所得や年金等の事業外所得が加わる。



4-5 海面養殖業漁家の経営状況の推移

(単位：千円)

	平成25年 (2013)	30 (2018)	令和元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)
漁 労 収 入	24,048	33,702	32,007	33,485	35,142	40,299
うち制度受取金	732	1,195	1,670	2,594	3,376	2,198
漁 労 支 出	18,258 (100.0)	24,875 (100.0)	25,429 (100.0)	25,622 (100.0)	26,806 (100.0)	29,683 (100.0)
雇 用 労 賃	2,793 (15.3)	3,331 (13.4)	3,615 (14.2)	3,741 (14.6)	3,860 (14.4)	3,818 (12.9)
油 費	1,240 (6.8)	1,317 (5.3)	1,278 (5.0)	1,253 (4.9)	1,472 (5.5)	1,754 (5.9)
販 売 手 数 料	691 (3.8)	1,157 (4.7)	987 (3.9)	1,079 (4.2)	1,357 (5.1)	1,708 (5.8)
減 価 償 却 費	2,019 (11.1)	2,874 (11.6)	3,324 (13.1)	3,395 (13.3)	3,645 (13.6)	3,815 (12.9)
そ の 他	11,515 (63.1)	16,195 (65.1)	16,225 (63.8)	16,155 (63.1)	16,470 (61.4)	18,588 (62.6)
漁 労 所 得	5,790	8,826	6,577	7,863	8,336	10,616

資料：農林水産省「漁業経営統計調査報告」及び「漁業センサス」に基づき水産庁で作成

注：1) 「漁業経営統計調査報告」の個人経営体調査の結果を基に、「漁業センサス」の養殖種類ごとの経営体数で加重平均した。()内は漁労支出の構成割合(%)。

2) 平成28(2016)年調査において、調査体系の見直しが行われたため、平成28(2016)年以降海面養殖業漁家からわかめ類養殖と真珠養殖が除かれている。

4-6 会社経営体(漁船漁業)の漁労収益の状況(令和4(2022)年度)

(単位：千円)

	漁労収入 (漁労売上高)	漁労支出				漁労利益		経常 利益	売上利益率(%)	
		合計	雇用労賃 (労務費)	油費	減価償却費	減価 償却前	減価 償却後		減価 償却前	減価 償却後
平均	300,006	348,241	102,382 (29.4)	55,608 (16.0)	42,079 (12.1)	▲ 6,156	▲ 48,235	22,072	▲ 2.1	▲ 16.1
10～20トン未満	60,571	70,508	19,638 (27.9)	9,912 (14.1)	6,037 (8.6)	▲ 3,900	▲ 9,937	4,926	▲ 6.4	▲ 16.4
20～50トン未満	48,402	74,647	23,033 (30.9)	10,842 (14.5)	8,229 (11.0)	▲ 18,016	▲ 26,245	2,044	▲ 37.2	▲ 54.2
50～100トン未満	134,334	148,725	49,866 (33.5)	19,355 (13.0)	12,223 (8.2)	▲ 2,168	▲ 14,391	11,370	▲ 1.6	▲ 10.7
100～200トン未満	292,367	328,175	107,670 (32.8)	50,858 (15.5)	29,435 (9.0)	▲ 6,373	▲ 35,808	19,980	▲ 2.2	▲ 12.2
200～500トン未満	666,917	691,498	209,229 (30.3)	137,272 (19.9)	57,302 (8.3)	32,721	▲ 24,581	68,094	4.9	▲ 3.7
500トン以上	1,794,941	2,114,548	582,564 (27.6)	347,194 (16.4)	298,095 (14.1)	▲ 21,512	▲ 319,607	124,046	▲ 1.2	▲ 17.8

資料：農林水産省「漁業経営統計調査報告」に基づき水産庁で作成

注：1) トン数階層は、経営体が使用した動力漁船の合計トン数である。

2) 漁労支出＝漁労売上原価＋漁労販売費及び一般管理費

3) 漁労利益＝漁労収入－漁労支出

4) 売上利益率＝(漁労利益÷漁労収入)×100

5) 表頭の()内は、単位を除き、「漁業経営統計調査報告」の会社経営体調査の項目名である。

6) 表中の()内は、漁労支出の構成割合(%)である。

4-7 会社経営体（漁船漁業）の財務状況等の推移

(単位：千円)

項目		平成25年度 (2013)	30 (2018)	令和元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)
規模	使用動力船総トン数(トン)	213.8	219.9	218.2	223.1	221.3	220.8
	最盛期の従事者数(人)	20.0	19.4	19.2	19.2	19.0	18.5
	漁獲量(t)	1,523	2,048	1,846	1,879	1,753	1,579
漁業損益	漁労収入(漁労売上高)	281,446	331,956	295,549	292,934	273,225	300,006
	漁労支出	300,050	359,622	329,994	335,051	329,340	348,241
	雇用労賃(労務費)	89,355	111,054	101,204	102,874	101,491	102,382
	漁船・漁具費	13,778	21,398	17,046	17,146	16,994	15,517
	油費	61,745	54,639	54,110	46,433	45,402	55,608
	販売手数料	11,889	14,011	13,859	13,497	12,468	12,622
	その他の漁労支出	96,713	124,707	110,956	116,457	116,905	120,033
	減価償却費	26,570	33,813	32,819	38,644	36,080	42,079
	漁労利益	▲ 18,604	▲ 27,666	▲ 34,445	▲ 42,117	▲ 56,115	▲ 48,235
	経常利益	1,698	13,206	2,926	3,929	7,611	22,072
財産	償却前経常利益	28,268	47,019	35,745	42,573	43,691	64,151
	総資産(負債・純資産)	405,633	460,084	456,071	470,076	483,563	484,937
	固定資産	191,265	230,528	236,018	243,268	261,215	241,710
	流動資産	212,630	228,726	218,994	225,773	221,617	242,957
	負債	358,722	330,001	332,280	355,651	372,699	367,784
	固定負債	191,032	180,258	193,107	211,787	220,260	219,636
	流動負債	167,690	149,743	139,173	143,864	152,439	148,148
	自己資本	46,911	130,083	123,791	114,425	110,864	117,153
分析指標	売上高利益率(%)	0.6	4.0	1.0	1.3	2.8	7.4
	売上高償却前利益率(%)	10.0	14.2	12.1	14.5	16.0	21.4
	1人当たり労賃	4,468	5,724	5,271	5,358	5,342	5,534
	1人当たり売上高	14,072	17,111	15,393	15,257	14,380	16,217
	固定資産比率(%)	47.2	50.1	51.8	51.8	54.0	49.8
	固定比率(%)	407.7	177.2	190.7	212.6	235.6	206.3
	流動比率(%)	126.8	152.7	157.4	156.9	145.4	164.0
	自己資本比率(%)	11.6	28.3	27.1	24.3	22.9	24.2
	総資本経常利益率(%)	0.4	2.9	0.6	0.8	1.6	4.6
	総資本回転率(回)	0.8	0.9	0.8	0.8	0.7	0.8

資料：農林水産省「漁業経営統計調査報告」に基づき水産庁で作成

注：1) 漁労支出＝漁労売上原価＋漁労販売費及び一般管理費

2) 漁労利益＝漁労収入－漁労支出

3) 経常利益＝漁労利益＋漁労売上高－(漁労売上原価＋漁労外販売費及び一般管理費)＋営業外収益－営業外費用

4) 償却前経常利益＝経常利益＋減価償却費

5) 売上高利益率＝(経常利益÷漁労収入)×100

6) 売上高償却前利益率＝(償却前経常利益÷漁労収入)×100

7) 1人当たり労賃＝雇用労賃÷最盛期の従事者数

8) 1人当たり売上高＝漁労収入÷最盛期の従事者数

9) 固定資産比率＝(固定資産÷負債・純資産合計)×100

10) 固定比率＝(固定資産÷自己資本)×100

11) 流動比率＝(流動資産÷流動負債)×100

12) 自己資本比率＝(自己資本÷負債・純資産合計)×100

13) 総資本経常利益率＝(経常利益÷負債・純資産合計)×100

14) 総資本回転率＝売上高合計÷負債・純資産合計

15) () 内は、単位及び年度を除き、「漁業経営統計調査報告」の項目名。



4-8 漁協（沿海地区出資漁協）の事業規模（全国）の推移

（単位：億円）

項 目	平成25年度 (2013)	30 (2018)	令和元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)
信用 貯 金 総 額	8,663	7,758	7,634	7,518	8,006	8,322
貸 付 総 額	1,957	1,354	1,326	1,280	1,145	1,046
購 供 給 取 扱 高	2,050	1,743	1,648	1,496	1,682	1,699
うち 石 油 類	1,115	864	774	647	795	836
うち 資 材 類	829	732	728	776	787	787
うち 生 活 用 品	106	146	146	72	100	76
販 売	10,483	10,326	9,597	8,545	8,907	9,964
共 済 長期共済契約保有高	25,689	23,083	22,539	22,038	21,334	20,711
短期共済掛金	43	40	39	39	39	39

資料：水産庁「水産業協同組合統計表」及び全国共済水産業協同組合連合会調べ

注：共済の長期契約保有高は普通厚生共済、生活総合共済及び漁業者老齢福祉共済の保障共済金額の合計。また、短期共済掛金は乗組員厚生共済、団体信用厚生共済及び火災共済の受入共済掛金の合計。

4-9 沿岸及び沖合・遠洋漁業別就業者数の推移

（単位：人）

	平成25年 (2013)	30 (2018)	令和元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	増減率（％）	
							令和4/平成25年 (2022/2013)	令和4/3年 (2022/2021)
計	180,985	151,701	144,740	135,660	129,320	123,100	▲ 32.0	▲ 4.8
自家漁業のみ (うち女性)	109,247 (19,823)	86,943 (14,011)	80,290 (13,500)	75,810 (12,310)	71,830 (11,880)	67,720 (11,140)	▲ 38.0 ▲ (43.8)	▲ 5.7 ▲ (6.2)
うち 沿岸漁業就業者 (うち女性)	103,974 (19,274)	84,122 (13,802)	78,520 (13,470)	73,980 (12,260)	70,000 (11,840)	65,910 (11,100)	▲ 36.6 ▲ (42.4)	▲ 5.8 ▲ (6.3)
うち沖合・ 遠洋漁業就業者 (うち女性)	5,273 (549)	2,821 (209)	1,770 (30)	1,840 (40)	1,830 (40)	1,820 (40)	▲ 65.5 ▲ (92.7)	▲ 0.5 (0.0)
漁業雇われ (うち女性)	71,738 (4,045)	64,758 (3,504)	64,450 (3,690)	59,850 (3,220)	57,500 (2,520)	55,370 (2,360)	▲ 22.8 ▲ (41.7)	▲ 3.7 ▲ (6.3)

資料：農林水産省「漁業センサス」（平成25（2013）及び30（2018）年）及び「漁業構造動態調査」（組替集計）（令和元（2019）年以降）

注：1）漁業就業者とは、満15歳以上で過去1年間に漁業の海上作業に30日以上従事した者をいう。

2）自家漁業のみとは、漁業就業者のうち、自家漁業のみに従事し、共同経営の漁業又は雇われての漁業には従事していない者をいう（漁業以外の仕事に従事したか否かは問わない。）。

3）漁業雇われとは、漁業就業者のうち、「個人経営体の自家漁業のみ」以外の者をいう（漁業以外の仕事に従事したか否かは問わない。）。

4）沿岸漁業就業者とは、平成25（2013）年は、漁船非使用漁業、10トン未満の漁船（無動力漁船及び船外機付漁船を含む。）を使用する漁業、定置網漁業及び海面養殖業に従事した漁業就業者をいう。平成30（2018）年以降の沿岸漁業就業者は、漁船非使用漁業、使用した漁船（無動力漁船及び船外機付漁船を含む。）の最も大きなものが10トン未満であった漁業経営体に属する就業者並びに海上作業従事日数が最も多かった漁業種類が定置網漁業及び海面養殖業である漁業就業者をいう。

5）沖合・遠洋漁業就業者とは、沿岸漁業就業者以外の漁業就業者をいう。

4-10 新規漁業就業者数の推移

	平成25年度 (2013)	30 (2018)	令和元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)
新規漁業就業者数（人）	1,790	1,943	1,729	1,707	1,744	1,691
新規学卒就業者（％）	23.7	23.3	22.9	25.4	24.0	21.5
離職転入者（％）	65.9	65.6	65.4	67.1	67.7	71.5

資料：都道府県が実施している新規漁業就業者に関する調査から水産庁で推計

注：1）新規学卒就業者は、学校等を卒業し他産業に主として従事することなく当該年次に新たに漁業に就業した者である。

2）離職転入者は、他産業に主として従事していた者で当該年次に新たに漁業に主として従事した者である。

3）新規学卒就業者及び離職転入者の比率は、新規漁業就業者のうち回答のあった者における割合である。

4-11 我が国の漁船勢力の推移

(単位：隻)

	昭和43年 (1968)	53 (1978)	63 (1988)	平成10 (1998)	20 (2008)	30 (2018)
計	345,606	320,972	293,934	236,484	185,465	132,201
無動力漁船	95,701	30,474	16,815	7,840	5,327	3,080
船外機付漁船	74,115	111,860	114,914	98,109	81,076	59,201
動力漁船	175,790	178,638	162,205	130,535	99,062	69,920

資料：農林水産省「漁業センサス」

注：海面漁業で過去1年間に、自営漁業のために使用されたものであって、調査日時点に保有しているもの。



5 漁 村

5-1 漁港数の推移

(単位：港)

		平成25年 (2013)	令和3 (2021)	4 (2022)	5 (2023)
漁 港 数		2,909	2,785	2,780	2,777
第1種	その利用範囲が地元の漁業を主とするもの。	2,179	2,047	2,042	2,039
第2種	その利用範囲が第1種漁港よりも広く、 第3種漁港に属しないもの。	517	525	525	525
第3種	その利用範囲が全国的なもの。	101	101	101	101
特定第3種	第3種漁港のうち水産業の振興上特に重要な漁港で政令で定めるもの。	13	13	13	13
第4種	離島その他辺地にあって漁場の開発又は漁船の避難上特に必要なもの。	99	99	99	99

資料：水産庁調べ

注：各年4月1日時点の漁港数。

5-2 漁港登録漁船隻数の推移

(単位：隻)

	平成23年 (2011)	令和元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)
漁港登録動力漁船隻数	187,402	155,848	152,473	148,137

資料：水産庁調べ

注：各年12月31日時点の隻数。

6 水産物の栄養

1人1日当たりの食品群別栄養素等摂取量（令和元（2019）年）

	摂取量 (g)	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	カリウム (mg)	カルシウム (mg)	マグネシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミンD (μg)	ビタミンE (mg)	ビタミンB ₁₂ (μg)
総摂取量	1,979.9	1,903.0	71.4	61.3	2,299.4	504.9	247.1	7.6	6.9	6.7	6.3
うち魚介類	64.1	101.8	12.2	4.8	179.6	37.1	20.2	0.7	5.3	0.9	4.2
うち肉 類	103.0	237.0	17.6	17.2	259.0	5.7	19.0	0.8	0.2	0.3	0.9
うち卵 類	40.4	61.1	5.2	4.1	52.2	20.6	4.4	0.7	0.7	0.4	0.4
うち乳 類	131.2	104.2	5.1	5.1	190.8	161.5	15.1	0.0	0.2	0.2	0.4
魚介類からの 摂取量の割合	3.2%	5.3%	17.1%	7.8%	7.8%	7.3%	8.2%	9.2%	76.8%	13.4%	66.7%

資料：厚生労働省「国民健康・栄養調査」（令和元（2019）年）

注：新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2（2020）及び3（2021）年調査は中止されたため、令和元（2019）年調査のデータに基づき資料を作成した。